

第5次宇都宮市総合計画

概要版

■ 序 ■

第1章 計画策定にあたって

1 計画策定の趣旨・目的

- 本市が、自主性・自立性を保ちながら、持続的に発展し、より広域的な都市圏においても、北関東の初の50万都市にふさわしい存在感や中枢性を、さらに高めていくことができるよう、これからのまちづくりの指針となる「第5次宇都宮市総合計画」を策定

2 計画の構成

- 「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」で構成（※「実施計画」は別途）

3 計画の目標年次・期間

- 基本構想 目標年次 おおむね15年後の平成34年
- 基本計画 計画期間 前期5年・後期5年（平成20年度から平成29年度）
- 実施計画 計画期間 3年（毎年見直し）

4 計画の特色

- (1) “戦略性”の高い計画 (2) 宇都宮市全体で共有できる計画
- (3) 分かりやすい計画 (4) 目標を明確化した計画
- (5) 役割を明確化した計画

第2章 宇都宮の概要

1 位置と地勢

- 東京から約100km、北関東の中核拠点

2 市域の変遷

- 旧上河内町・旧河内町と合併し、416.84km²

3 人口及び世帯数

- 人口：502,396人
- 世帯数：196,732世帯

第3章 計画フレーム

1 人口の見通し

- (1) 総人口 ⇒ 平成27年に約51万2千人でピークを迎え、その後人口減少の局面へ
- (2) 年齢構造別人口 ⇒ ほぼ4人に1人が高齢者となる社会へ
- (3) 世帯数・一世帯当たり世帯人員数 ⇒ 1世帯当たりの世帯人員数は減少。家庭や地域の支え合いの希薄化が懸念される
- (4) 昼間人口 ⇒ 広域的な圏域での中心性を維持

2 経済の見通し

- (1) 市内総生産 (2) 市民所得総額・1人当たり市民所得額 (3) 就業人口

3 土地利用の見通し

- (1) 農用地 (2) 森林 (3) 宅地

4 財政面の見通し

- 持続可能で健全性の高い財政運営を確保

■ 基本構想 ■

第1章 策定の趣旨

- 本市を構成する主体が一体となって総合的で計画的なまちづくりを行うため策定
- 「将来のうつつのみや像」を明示し、これに必要な施策の基本方向を定める

第2章 目標年次

- 平成34年(2022年)を目標年次とする

第3章 時代潮流の変化と中長期的展望

- 1 少子・超高齢社会、人口減少の時代 2 地球環境問題の深刻化の時代 3 ボーダーレス社会の進展の時代
- 4 人間回帰の時代 5 分権型社会の進展の時代

第4章 まちづくりの目標

1 基本的な考え方

- 市民福祉の最大化を目指すうえで、重点的に取り組むべき課題（まちづくりの重点課題）を取り出し、その課題が解決された状態を「まちづくりの戦略的ターゲット（15年後のまちの状態）」として設定
- 都市のつくりについても、30年、50年先を見据えた都市構造の転換に向け、今、第一歩を踏み出す必要があることから、目指すべき長期的な都市空間形成の方向を明らかにするとともに、さまざまな取組をその理念に基づき展開
- それらの状態が実現されたときの都市の姿を「将来のうつつのみや像（都市像）」として描き出し、本市のすべての構成主体がパートナーシップによってその実現を目指す

2 まちづくりの重点課題

① 子育て支援の充実

② 高齢者の生活の質の向上

③ 次代を築く人材の育成

④ 安全で安心な生活環境の創出

⑤ 魅力ある拠点の創造

⑥ 総合的な交通体系の確立

⑦ 環境調和型社会の構築

⑧ 都市の個性づくりと発信

⑨ 産業力の強化

⑩ 地域が主体となったまちづくり

3 まちづくりの戦略的ターゲット（15年後のまちの状態）

輝く希望と笑顔にあふれた「みんなが幸せに暮らせるまち」

独自の存在感と風格を備えた「みんなに選ばれるまち」

まちづくりの仕組みが整い、みんなでまちをつくる活力にあふれた「持続的に発展できるまち」

4 都市空間の姿

ネットワーク型コンパクトシティ
（連携・集約型都市）



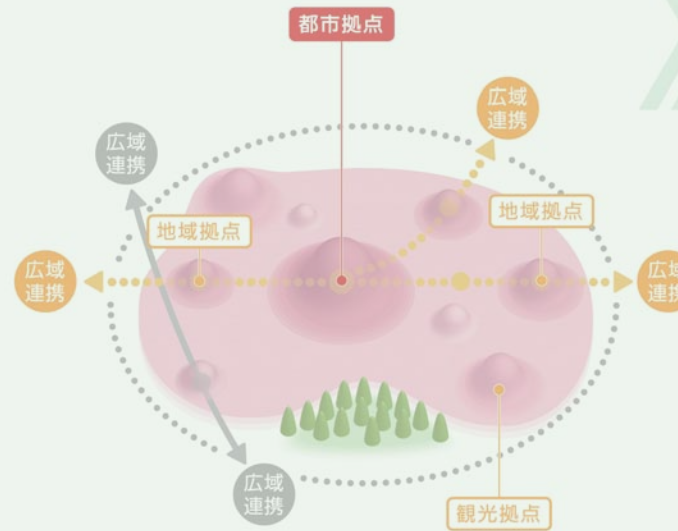
「星座」が形づくられた都市

5 将来のうつのみや像（都市像）

くらしいきいき まちキラキラ つながる人☆夢のみや うつのみや

現在の都市の姿イメージ

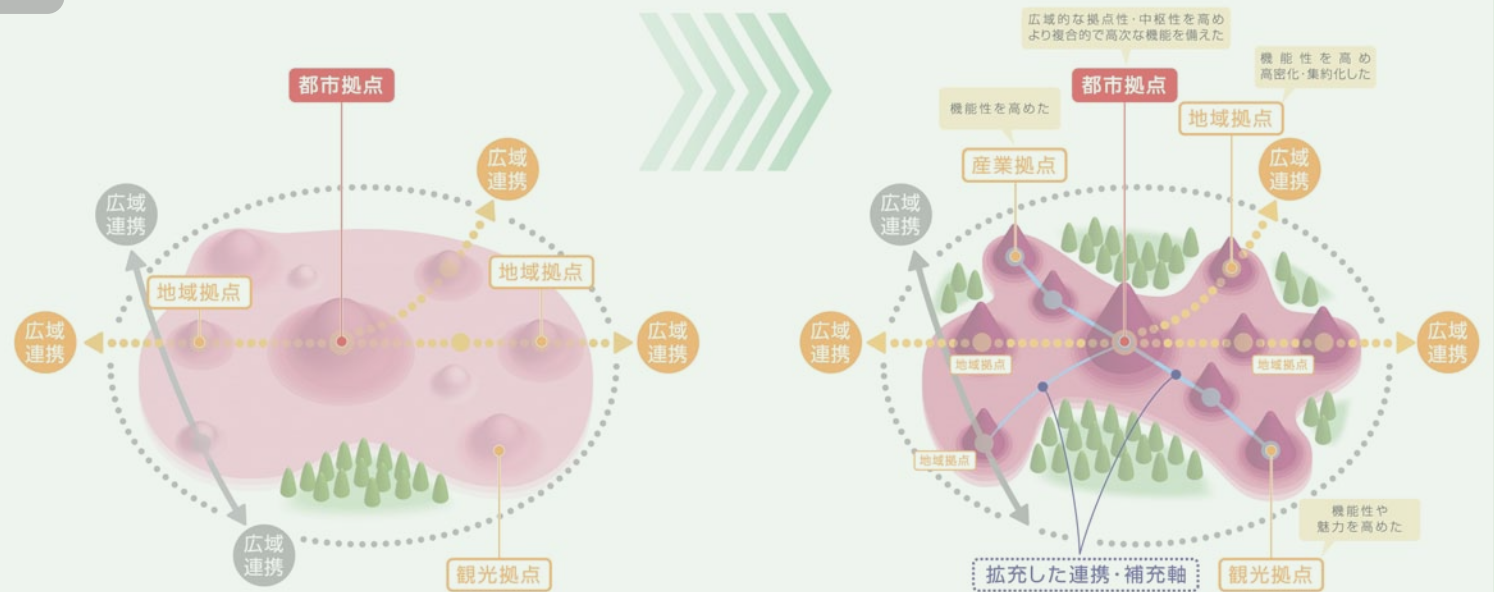
特徴やさかい目のはっきりしない
うすく広がった都市



将来の都市の姿イメージ

【ネットワーク型コンパクトシティ】

高い機能性とアメニティが共生した
メリハリのある都市



第5章 将来のうつのみや像の実現に向けて

1 市民としての務め

・ 地方自治の主役であるという認識のもと、自助・互助・共助の精神に基づき行動する

2 事業者としての務め

・ 本市の構成主体であるという認識のもと、積極的な社会貢献活動を通して、地域社会との信頼関係や協力関係を深める

3 行政としての務め

・ 市民の負託を受けた公共の担い手として、「将来のうつのみや像」の実現に向け、市政運営に取り組む
⇒ 多様な主体の意思や活動に基づく自治の実践、自治能力の向上

第6章 まちづくりの大綱

1 みんなで「安全な地域社会と健康な笑顔あふれる暮らしをつくる」ために

4 みんなで「豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築く」ために

2 みんなで「学ぶ意欲と豊かなところを育む」ために

5 都市のさまざまな活動を支える「都市基盤の機能と質を高める」ために

3 みんなで「快適な暮らしをつくる」ために

6 持続的発展が可能な「都市の自治基盤を確立する」ために

第1章 策定の趣旨

- 基本構想に掲げる「将来のうつのみや像（都市像）」を実現するための基本的な考え方と具体的な施策の方向を明らかにすることを目的とする

第2章 計画の構成と期間

- 構成 「都市空間形成の基本方針」, 「まちづくり戦略プラン」, 「分野別計画」等
- 期間 前期5年・後期5年の計10年 (平成20年度～平成29年度)

第3章 都市空間形成の基本方針

1 基本認識

- 機能集積地の役割分担を図り, それぞれが軸で連携・補完された「ネットワーク型コンパクトシティ」を長期的な取組で形成

2 基本方針

- (1) 土地利用の適正化
土地利用の適正化により, 都市的機能と自然環境が調和する土地利用を目指す
ア 農用地・森林
イ 宅地
⇒ 住宅地, 工業地, 商業・業務地
- (2) 拠点化の促進
それぞれの拠点における機能・役割分担の明確化と拠点規模の適正化, 都市機能の質や機能性の向上
⇒ 都市拠点, 産業拠点, 観光拠点, 地域拠点, 生活拠点 (生活圏)
- (3) ネットワーク化の促進
拠点間における機能連携・補完, 他圏域との広域的連携のための軸の形成・強化
ア 機能連携・補完軸
⇒ 幹線道路や公共交通ネットワークの整備
イ 広域連携軸
⇒ 鉄軌道系の公共交通機関や高規格幹線道路, 地域高規格道路の整備・充実の促進
ウ 水と緑の環境帯 (エコベルト)
⇒ 清流や豊かな緑を「水と緑の環境帯 (エコベルト)」として位置付け, 適切な保全に務めるとともに, 各種都市機能や軸との調和を図る

第4章 まちづくり戦略プラン

I うつのみや“幸せ力”アップ戦略

Project. 1: 家庭から地域・社会へとひろげよう! 子どもたちの“笑顔の輪”拡大プロジェクト

- ① 待機児童解消に向けた取組の強化 ② 子どもの健康支援の充実 ③ 妊娠・出産支援の充実 ④ 地域における子育て支援の充実

Project. 2: 培った豊富な経験・知識・技術を生かす! “げんき高齢者パワー”地域づくり応援プロジェクト

- ① 団塊・シニア世代の総合相談センターの設置 ② 高齢者の社会活動支援の充実 ③ 高齢者の健康づくりの推進

Project. 3: 地域がひとつになってつくる! “安全社会・安心生活”創出プロジェクト

- ① 地域の防犯体制の充実 ② 建物耐震化の推進 ③ 路上喫煙による被害の防止 ④ 食品健康危害防止の推進

Project. 4: ひとがふれ合い, ひとと都市と地球環境が調和する! “モビリティのり・デザイン”プロジェクト

- ① 生活交通の確保 ② スマートICの整備 ③ 既存鉄道の利便性向上の促進 ④ 東西基幹公共交通 (LRT) の導入

Project. 5: “もったいない”の精神で築く! “持続可能な都市”形成プロジェクト

- ① もったいないうつのみやの推進 ② グリーンアップ作戦の推進 ③ 新たな資源化事業の導入 ④ バイオマスタウンの構築

II うつのみや“ブランド力”アップ戦略

Project. 6: 将来の「道州」の中心的都市へ! 50万都市の中核機能・交流機能強化, 活力向上プロジェクト

- ① 宇都宮駅東口地区整備事業 ② 雀宮駅周辺地域整備の推進 ③ 都心部への定住支援
④ 市街地再開発事業の促進 ⑤ 宇都宮駅西口周辺地区の整備 ⑥ 大通り魅力アップ『みやワンマイル』

Project. 7: うつのみやの魅力や個性を磨く! 都市ブランド確立・発信プロジェクト

- ① おもてなしのまち宇都宮の推進 ② 宇都宮城址公園土塁内整備事業 ③ 観光・コンベンション機能の充実
④ 産業観光情報プラザの整備 ⑤ 魅力ある都市景観づくり事業の推進 ⑥ 宇都宮ブランドの確立
⑦ プロスポーツを活用した地域の活力と都市の魅力の創造

III うつのみや“底力”アップ戦略

Project. 8: 人間力がすべての源! 気はやさしくて力持ち“宮っ子スピリット”養成プロジェクト

- ① いじめゼロ運動の推進 ② 特別な教育的支援を要する児童生徒に対する指導の充実 ③ 親学の推進 ④ 食育の推進
⑤ 学校リフレッシュ化の推進 ⑥ 小中一貫教育制度の推進 ⑦ 宮っ子キャリアタウン (職業体験システム) の構築

Project. 9: うつのみやの発展・活力の源! 産業力底上げ“未来産業創造”プロジェクト

- ① 次世代モビリティ産業集積促進事業 ② 起業チャレンジャーの育成・集積促進事業 ③ 農業王国うつのみやの推進

Project. 10: 市民・事業者・行政のパートナーシップがうつのみや躍進の原動力! みんなでつくる“大好き地域”創造プロジェクト

- ① 自治基本条例の制定・運用 ② 市民自治の充実強化の促進 ③ 地区行政・地域自治の推進
④ 企業と地域社会との連携促進 ⑤ 地域と連携した魅力ある学校づくりの推進 ⑥ 市政情報コールセンターの設置

第5章 分野別計画

I 市民の安全で健康な笑顔あふれる暮らしを支えるために

- ① 保健・医療サービスの質を高める
- ② 高齢期の生活を充実する
- ③ 障がいのある人の生活を充実する
- ④ 愛情豊かに子どもたちを育む
- ⑤ 都市の福祉力を高める
- ⑥ 日常生活の安心感を高める

【重点事業 (32)】

健康づくり推進体制の整備・支援／食育の推進／メタボリックシンドローム予防対策の推進／自殺予防・こころの健康づくり対策の推進／医療機能の分化と連携の推進／介護予防の推進／認知症高齢者の予防、早期発見、早期対応の推進／高齢者の社会活動支援の充実／団塊・シニア世代の総合相談センターの設置／障がい者就労支援事業の充実／障がい者の相談支援の充実／グループホーム・ケアホームの設置促進／障がい児発達支援ネットワークシステムの推進／地域における子育て支援の充実／保育所の適正配置の推進／待機児童解消に向けた取組の強化／子どもの健康支援の充実／妊娠・出産に対する支援の充実／児童虐待防止体制の充実／こころのユニバーサルデザインの推進／社会福祉施設の計画的配置／在宅福祉サービスの充実／地域保健・福祉体制の充実／地域防犯体制の充実／安全な交通環境確保の推進／通信体制の高度化／救急救命士の養成／建物耐震化事業／消費者教育・啓発事業と情報提供事業の推進／食品安全条例に基づく食品健康被害の未然防止の推進／健康危機管理対策の推進／新斎場の整備

II 市民の学ぶ意欲と豊かなこころを育むために

- ① 生涯にわたる学習活動を促進する
- ② 信頼される学校教育を推進する
- ③ 個性的な市民文化・都市文化を創造する
- ④ 生涯にわたるスポーツ活動を促進する
- ⑤ 健全な青少年を育成する

【重点事業 (24)】

親学の推進／家庭教育支援センター機能の整備／地域と連携した魅力ある学校づくりの推進／宮っ子ステーション事業の推進／地域教育推進センター機能の整備／（仮称）第3図書館の整備／「分かる授業」実践プロジェクト事業／いじめゼロ運動の推進／「うつつのみや元気っ子プロジェクト」（体力向上）の推進／小中一貫教育の推進／校舎・体育館耐震化事業／宮っ子キャリアタウン（職業体験システム）の構築／学校リフレッシュ化の推進／特別な教育的支援を要する児童生徒に対する指導の充実／教職員人材育成の充実／文化芸術体験支援事業／ふるさと宇都宮の伝統文化の継承／宇都宮城址公園歴史体験学習施設の整備活用／地域スポーツクラブの育成／プロスポーツの開催／スポーツ施設の整備／指導者の発掘・活用／プロスポーツチームへの支援／青少年の自立支援に関する総合相談事業

III 市民の快適な暮らしを支えるために

- ① 脱温暖化・循環型の環境にやさしい社会を形成する
- ② 良好な水と緑の環境を創出する
- ③ 上下水道サービスの質を高める
- ④ 快適な住環境を創出する

【重点事業 (12)】

市民の省エネルギー・省資源型行動の促進／新たな資源化事業の導入／河川整備事業／緑地・樹林地等の保全／都市緑化活動の推進／災害や事故に強い水道の整備／合流式下水道の機能改善／雨水幹線等の整備／都心居住促進事業／住宅・建築物の耐震化促進、普及啓発事業／市街地再開発事業の促進／魅力ある都市景観づくり事業の推進

IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために

- ① 地域産業の創造性・発展性を高める
- ② 商工業の活力を高める
- ③ 農林業の付加価値を高める
- ④ 魅力ある観光と交流を創出する

【重点事業 (17)】

次世代モビリティ産業集積促進事業／起業チャレンジャーの育成・集積促進事業／（仮称）産業観光情報プラザの整備／アグリネットワーク推進事業／地産地消の推進／商店街景観整備の促進／商店街活性化事業の促進／企業と地域社会との連携促進／生産力の向上／農産物ブランド化の推進／魅力ある農村地域づくり／農地・水・環境保全向上対策／バイオマスタウンの構築／おもてなし推進事業／観光・コンベンション機能の充実／体験型・参加型観光の促進／地域特性資源の活用促進

V 都市のさまざまな活動を支える都市基盤の機能と質を高めるために

- ① 機能的で魅力のある都市空間を形成する
- ② 円滑で利便性の高い総合的な交通体系を確立する
- ③ 高度情報化の恩恵を享受できる環境づくりを推進する

【重点事業 (17)】

市街地再開発事業の促進／土地区画整理事業の推進／宇都宮駅東口地区整備事業／宇都宮駅西口周辺地区の整備／雀宮駅周辺地域整備の推進／岡本駅周辺地域整備の推進／河内総合運動公園整備事業／宇都宮城址公園土塁内整備事業／魅力ある都市景観づくり事業の推進／生活交通の確保／東西基幹公共交通（LRT）の導入／既存鉄道の利便性向上の促進／幹線道路の整備／スマートICの整備／情報セキュリティ対策の充実／行政サービスの電子化の推進／ブロードバンド基盤の整備促進

VI 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために

- ① 市民が主役のまちづくりを推進する
- ② 行政経営基盤を強化する
- ③ 市民の相互理解と共生のこころを育む

【重点事業 (12)】

まちづくり活動情報ネットワークの充実／地域まちづくり組織の連携強化の促進／まちづくり活動拠点の充実と機能強化／市政情報コールセンターの設置／自治基本条例の制定・運用／宇都宮ブランドの確立／地域行政機関の体制・権限の強化／支所・出張所の施設整備／将来世代への負担に配慮した財政運営／ひとを大切にするこころの醸成／ワーク・ライフ・バランスの促進／在住外国人と市民のネットワーク化支援事業

第6章 計画の着実な推進に向けて

1 各施策分野における個別計画の策定

- ・ 必要に応じ、個別計画を策定し、基本計画を補完

2 行政評価、中期財政計画、総合計画実施計画、予算の有機的な連携

- ・ マネジメントサイクルの充実・強化により総合計画全体の着実な推進を確保

3 指標を用いた計画の達成状況の把握

- ・ 政策レベルの指標として、基本施策ごとに「市民満足指標」を設定